



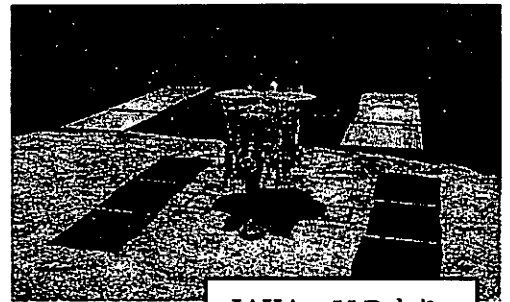
大きな仕事は、みんなで成功させる

校長 木村 巳典

「本日、人類の手が新しい小さな星に届いた」

JAXA 津田雄一プロジェクトマネージャーの喜びの言葉です。

2月22日探査機「はやぶさ2」が地球から約3億キロの彼方にある小惑星リュウグウに着陸成功。2014年12月の打ち上げから約4年間にわたる旅路の果ての成功です。高度20kmから甲子園のマウンド（約6m四方）ほどの地点に着陸し、その後、リュウグウの表面に弾丸を打ち込んで、飛び散ったかけらを回収できた可能性もあるということ。このことは、有機物や水のある惑星の生命誕生の謎を解明するという科学的な成果が期待できる事実であります。2020年の帰還が楽しみです。



JAXA HPより

探査機の運用を統括したプロジェクトエンジニアの佐伯孝尚さんは、「到着前から仮想のリュウグウを作って訓練し、到着後はリュウグウ全体を観測したうえで『L08』という地点に目を付け、岩の高さ、数まで調べた、そういったしつこさが成功に結び付いた。野心的なチームの一員としてこうした成功を体験できたことを誇らしく思う」と語られています。

テレビ画面の中で、成功を導いたチームの皆さんの様子を拝見していると、豊かに笑い、手を握り合うことのできる人間こそが、AIを適切に使い、夢のような出来事を現実にするのだと確信します。

「学校とは何か」「教育とは何か」という根源的な問題をいつも考えます。例えば「どうして勉強しなければならないのですか。」と聞かれた時、真剣に考えていくと、AIと共に生きていく未来に向けて本当に学校の勉強は必要なのだろうか？何を勉強すればよいのだろうか？学校で勉強することで、本当に賢くなるのだろうか？と、「学びの本質」に迫る疑問が生じる時があります。

でも、今回の「はやぶさ2」のような快挙に出会うと、そのような迷いは吹き飛ぶのです。小学校の生活の中の、毎日毎日の地道な積み重ねで知識量を増やし、課題に対する解決策を思案する問題解決の能力を身に付けるトレーニングをすること。多くの人との難しいかかわりの中で悩んだり苦しんだりしながら、かかわることや助け合うことの美しさを学び取ること。このことが「学校」の役割であり、「学校での学び」は、必ず新たな世界を創り出すエネルギーになるのです。どんなに小さな悩みであろうと、「学校」という社会の中でその悩みに向かい合うことで、結果的には、大きく深い「人間としての自分の生き方」に行き着くのだと考えます。

ご家族に大切に育てられている家庭から、一人で、毎日、ランドセルを背負って学校に通い、時として思うようにならない問題を自分の力でなんとかしなければならぬ日々。子どもたちは学校で、「すごいこと」に向き合って、毎日生きているのだと改めて思います。そのような経験を通して、今年度も夢を紡ぎ、実現させるための「しつこさ」を学んでくれたであろう子どもたちに、さらなる飛躍を期待する学年末です。

平成30年度を終了いたします。コミュニティスクールとして新たなスタートを切ったこの1年。ますます地域と共にある学校としての学びが充実してまいりました。すっかり定着した緑輝く人工芝の校庭、教室の視聴覚機器を使った授業展開、個々の発想力を引き出す指導の工夫等、今年度も保護者、同窓会、地域の皆様、多くの皆様のお力をお借りしつつ、子どもたちの記憶に残る日々を過ごすことができました。たくさんの応援、心より感謝しお礼申し上げます。大井第一小学校教職員一同、子どもたちの力を伸ばすため、これからも丁寧に指導にあたってまいります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

今年度を振り返って ～成長した自分～

<1年>

- ぼくは、おともだちとおわらいをするのが大好きです。そのおともだちは、かん字がとてもとくいです。この1年で、ともだちのいいところを見つけたり、なかよくしたりするのが上手になりました。
(1年梅組)
- ぼくは、ようちえんのときは、人にやさしくできなかつたけど、小学生になってからやさしくできる人になりました。やさしくなってよかったな。もっともっとやさしくなりたいです。
(1年月組)

<2年>

- ぼくは、1年生の時は、掃除ができなかつたけど、2年生になったら掃除ができるようになりました。とっても嬉しかったです。人の役に立ちたいです。
(2年松組)
- 困っている友達を自分から助けられるようになりました。わたしは、大井第一小学校の人は、みんな優しいと思いました。だから、みんなで助け合っている学校にしたいです。
(2年梅組)

<3年>

- わたしは、3年生になってできるようになったことは、なわとびです。2年生の時より、前とびを続けて110回以上とべるようになりました。4年生では、二重とびができるようにしたいです。
(3年松組)
- わたしが3年生で、「自分が成長したところ」は、算数の計算ミスが少なくなり、図などが書けるようになったことです。計算ミスは、前は多かつたけど、だいぶ少なくなりました。図もテープ図などが書けるようになりました。
(3年梅組)

<4年>

- ぼくが、この1年で成長したところは、平泳ぎの足の動き方です。最初に平泳ぎの検定をしたときは、あおり足になって受かりませんでした。だけど、たくさん練習をしたらやっと検定に受かることができました。5年生では手の動きを覚えたいです。
(4年竹組)
- 私は4年生になってみんなの前で何かをすることが多くなりました。みんなの前で笑顔で発表したり、ピアノの伴奏を丁寧にしっかり弾いたり、見ている人たちを感動させたりすることができるようになりました。
(4年月組)

<5年>

- クラスをよりよいクラスにしたいなと思えるようになったことです。今では、「みんなはどのようなことをしたいのか」などと、深く考えられるようになり、自分にできる事とできない事も考えるようになりました。
(5年竹組)
- 自分が成長したことは、ノートをいろいろな色を使って分かりやすくノートを書いたことです。前は大切なことを赤で線を引いていました。5年生では、大切なことを覚えやすいように書きました。
(5年梅組)

<6年>

- ③く年生は仕事が多くて、④ろうすることも多かつたけれど、
⑤まわりの人と協力もして、⑥ねに頑張れたので
⑦高学年として、⑧いレベルに成長できたと思う。
(6年松組)
- この1年で成長したことは、「人の気持ちを考えるようになったこと」です。自分がされて嫌なことは、相手にしないようにしました。中学校に行ってもこのことを心がけていきたいです。
(6年竹組)
- 私は、様々な行事や6年間を通して団結力の大切さを学び、協力するように意識するようになりました。中学校へ入っても、協力するように意識して、すごしたいです。
(6年梅組)
- 集中を切らさずに、授業を真面目に受けられるようになったことが自分の成長だと思います。また、周りの人の言動に流されずに、やるべきことができるようになりました。
(6年月組)

6年生を送る会

市民科部 井上 勉

6年生を送る会では、どの学年も6年生への感謝の気持ちがよく伝わる心あたたまる出し物を発表することができました。また5年生と3学期から新参加の4年生による代表委員会で、出し物を考えることができました。6年生や1年生からアンケートを取り、その結果の集計からクイズをつくり、中休みも昼休みもそのクイズの練習に取り組んでいました。クイズだけでなく司会進行や式次第の準備なども手分けして活躍してくれました。どの学年の出し物にも6年生がニコニコしながら見てくれていたことが、3・4年時の元担任としてうれしく思いました。また5年生の出し物の最後で「大ーソーランを一緒に踊ってください」という呼びかけに対し、全6年生が反応し、5・6年で一緒になって笑顔で大ーソーランを踊ったことも、元担任の私としては微笑ましい一場面となりました。そして最後の6年生の演奏と歌は、最高学年として素晴らしかったです。この会を支えてくれた大人・子ども全員に感謝です。



大井警察署見学

3年担任 武田 美姫

3年生は、2月7日に社会科の学習の一環で、大井警察署に見学に行きました。私たちの身の回りの安全を守るために欠かせない、警察の方々の姿を実際に見て学ぶことができました。

警察署では、実際にパトロールや取り締まりなどで使用している、パトカーや白バイを間近で見せていただきました。パトカーの中に乗せてもらった時には、普通の車にはないスイッチや装置に大興奮でした。白バイが出すサイレンの音の大きさにも驚いていました。直接警察官の方にお話を聴けたことで、安全を守るための工夫や努力について学び、有意義な時間を過ごすことができました。



むかしあそび

1年担任 宮田 崇

生活科の学習「昔遊び」が終わりました。大井第一小学校の一年生には、たくさんの地域の方が、遊び方などを教えに来て下さいました。ベーゴマ・こま・あやとり・百人一首・めんこ・けん玉・折り紙・お手玉・おはながみ・おはじき、たくさんの昔遊びにふれることができました。学んだ遊びは、発表会として地域の方に披露するとともに、給食も一緒に食べて、楽しいひと時を過ごすこともできました。ここで、昔遊びの学習を終えた一年生の感想をいくつか紹介したいと思います。

『おじいさんおばあさんの目がとても優しくかったです。』

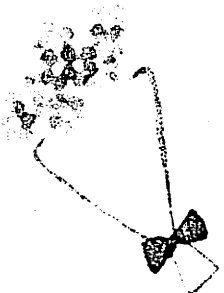
『ゆっくり丁寧に教えて下さるので、温かい気持ちになりました。』

『地域の方に見守ってもらっていると思えることができました。』

『上手になった昔遊びを、これからも色々な人に伝えたいです。』

昔遊びを教えにきてくださった町会、同窓会の方々、貴重な時間をありがとうございました。





年間重点生活目標「正しい姿勢を意識して生活しましょう！」
 今月の生活目標
 生活のめあて 学校の1年間を締めくくる生活をしましょう
 保健のめあて 自分の生活を反省しましょう
 給食のめあて 1年間の反省をしましょう



3月の行事予定

※今月は予告なしの避難訓練を実施します。

日付	曜	主な行事	日付	曜	主な行事
1	金	卒業の集い(6年)	18	月	全校朝会 横田めぐみさん写真展(始)
2	土	安全指導 ミニコンサート(2, 3, 5年)	19	火	卒業式予行
3	日	庚塚路地マラソン大会	20	水	卒業式前日準備(5年)
4	月	全校朝会 保護者会(1・2年)	21	木	春分の日
5	火	保護者会(3・4年)	22	金	卒業式 ※1~4年生は出席しません。
6	水		23	土	横田めぐみさん写真展(一般公開)
7	木	卒業遠足(6年)	24	日	横田めぐみさん写真展(一般公開)(終)
8	金	児童集会 品川歴史館見学(4年)委員会	25	月	修了式 大掃除 入学式練習
9	土	PTA後期総会	26	火	春季休業日始
10	日		27	水	
11	月	全校朝会	28	木	来年度、新校務システムに移行するため、4月1日 からしばらくの間、保護者メールを配信するこ とができません。ご了承ください。また、来年度に再 登録も必要となります。詳細につきましては、来年 度、ご連絡いたします。
12	火		29	金	
13	水		30	土	
14	木		31	日	
15	金	児童集会			
16	土				
17	日				

資源回収 3月8日
 エコキャップ回収 3月13日
 校庭解放 なし

4月5日 新年度入学式準備(新6年・新2年)
 4月8日 始業式・入学式

生活指導部より1年間を締めくくる生活をしましょう

生活指導部 福本 千絵

寒さの中にも春の足音が近づくのを感じる季節になりました。

今月の生活目標は、「1年を締めくくる生活をしましょう」です。一人一人、今までの生活を振り返って「できるようになったこと」と「まだ十分にできていないこと」を考えてみてほしいと思います。しっかりと振り返って、自分を見つめ直すことはとても大切。完璧な人なんていないのですから、自分で「これは、まだできていないな。」と思うところはあって当然です。まずはそれをわかることが、よりよい自分になるためのスタートです。例えば、挨拶はどうでしょうか。毎日「あいさつ隊」が正門に立つほど挨拶には力を入れている大井第一小学校ですが、自分から挨拶をすることや、廊下ですれ違ったお客様にも挨拶をすることは、全体的にあと一歩だと思えます。

新しい学年の心の準備をする1か月。よい「締めくくり」をするために、自分を振り返り、行動できるよう期待しています。

「ルーコラム」 「かかわる・創る」

4年担任 滝川 幸恵

先日、4年生は「二分の一成人式」を行いました。この10年間、子どもたちはたくさんの人と関わりながら、多くのことを学び、心も体も大きく成長してきました。学級で子どもたちの幼いころの話を聞いたとき「ほくはね」「わたしは～」と次々に、家族から教えてもらった話を嬉しそうに話してくれました。これは、子どもたちの中に愛されて大切に育てられてきたという思いがあるからでしょう。二分の一成人式で歌った「小さな勇気」の歌詞には「いつか誰かを支えるために強くなってみせる」とあります。この歌詞のように、これまでたくさんの人に支えられ守られてきたけれど、いつかは自分が支え守ることのできる人になっていこうという思いが伝わってきました。

4年生はもうすぐ高学年になります。これまで自分がしてもらったように、周りの人を大切にしながら、これからも成長し続けてほしいと願っています。